

令和2年度 第1回理事会議事録

1. 開催日時及び場所

- (1)開催日時 令和2年6月3日(水) 14時00分～15時55分
- (2)開催形式 web会議システム「Zoom」による開催

<https://zoom.us/j/97575032982?pwd=N0VmZndwS3lQVko1eEpUOG9uU0pmdz09>

ミーティング ID: 975 7503 2982 (今回1度きりのID)
パスワード: 334873 (今回1度きりのパスワード)

(3)参加方法

遠藤専務理事、稲田理事/事務局長、(事務局)小定弘和、安田みお は、千代田区神田錦町3-21ちよだプラットフォームスクウェア506会議室より参加
それ以外の理事、監事は各自の場所から参加

2. 理事数及び出欠理事数

- (1)理事数 10人
- (2)出席理事数 8人
- (3)欠席理事数 2人

3. 出欠理事の氏名

出席者:遠藤守、稲田伊彦、麻生茂、上垣内茂樹、高田正隆、虎野吉彦、中沢孝、藤島豊久
欠席者:松本晟、鍛冶壮一

4. 出欠監事の氏名

出席者:棚橋秀行
欠席者:清水眞金

5. 事務局の氏名

小定弘和、安田みお(議事録作成)

6. 審議事項

- 第1号議案 令和元年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について
- 第2号議案 活動委員の推薦について・
- 第3号議案 2020年度からのYAC活動委員会のミッション案

7. 報告事項

- (1)任期満了に伴う役員の改選について

8. その他

- (1)団員推移表
- (2)2020YAC分団の活動実態調査速報

9. 議事の経過及びその結果

(1) 理事会開会宣言

遠藤専務理事より、本日の理事会は、出席理事および監事は、web会議システム「Zoom」を利用して理事会に参加する旨の報告がなされ、当該 Web 会議システムが出席者の音声と画像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっており、出席者が一堂に会するのと同様の相互に十分な議論を行うことができる環境であることが出席者全員により確認された。

遠藤専務理事より、本日、松本理事長欠席のため、定款第32条及び理事会運営規則第6条第2

項に基づき、専務理事が理事長職務を代行し、理事会の開催及び本理事会の議事進行を行う旨、説明を行い、令和元年第1回理事会の開催を宣した。

(2) 出席者と定足数の報告

遠藤専務理事より、定款第34条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立している旨を報告した。

(3) 令和元年度第3回理事会議事録確認

遠藤専務理事より、令和元年度第3回理事会(書面決議)議事録について確認したところ、特に意見等なく承認された。

(4) 審議事項

【第1号議案】令和元年度事業報告書(案)及び収支決算書(案)について

稲田理事/事務局長より事業活動及び収支決算の全体概要について説明があり、その後事務局担当者の小定、安田より資料No.1に基づき、事業報告書(案)、収支決算書(案)の詳細説明を行う旨、説明を行った。

事務局小定より、資料No.1令和元年度事業報告書(案)に基づき、説明を行った。

続いて、事務局安田より、資料No.1収支決算書(案)に基づき、説明を行った。

棚橋監事より、監事監査報告書に基づき、監査報告を行った。

特に、事務局員の待遇改善について引き続き検討するよう、発言があった。

遠藤議長より、第1号議案について、意見等求めたところ、以下質疑応答を行った。

虎野理事より、事業報告書(案)の文言の修正提案があり、事務局は、指摘箇所の修正を行う。

遠藤議長より、他意見等について求めたところ、稲田理事/事務局長より、収支決算書(案)では職員3名の賞与として10万円を計上しているが、これに30万円増額し、計40万円にしたいという金額変更の提案があった。

遠藤議長より、稲田理事/事務局長からの賞与金額変更案を前提に、第1号議案について諮ったところ、特に意義なく出席理事全員一致で了承された。

【第2号議案】活動委員の推薦について

麻生理事より、資料No.2に基づき、活動委員を増員する提案があり、小柴公也氏を推薦する旨、説明を行った。

遠藤議長より、第2号議案について諮ったところ、出席理事全員一致で了承された。

【第3号議案】2020年度からのYAC活動委員会のミッション案について

麻生理事より、資料No.3-1に基づき、ミッション案の全体概要について、説明を行った。

続いて、事務局小定より、資料No.3-1の予算等に関する資料No.3-2から3-4の説明を行った。

資料No.3-4の「2020年宇宙の旅」事業における宇宙飛行士講演会は、JAXAの最終決定が実施2ヶ月前の9月末となる旨、補足説明があった。

遠藤議長より、第3号議案について、意見等求めたところ、以下質疑応答を行った。

稲田理事/事務局長より、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、4月、5月の団員会費収入が昨年と比べ約90万円の減収となっていることから、令和2(2020)年度の財政状況が悪化することが予想され、何らかの財政措置を講じる必要がある旨の意見があった。

上垣内理事より、資料No.3-1(7)web配信システムの導入費用約20万円に対し、予算上は35万円となっており、どちらが正か、質問があった。

麻生理事より、資料No.3-1の金額が間違っており、35万円が正しい旨、説明を行った。

棚橋監事より、11月開催の2020年宇宙の旅と分団長会議について、分団活動を中止しているところもあり、各地域での新型コロナ感染の状況次第では分団長が集まらないのではないかと。今後の新型コロナ感染が見通せない状況において、今年度の開催計画は、来年度に見送るほうが良いと思う旨の意見があった。

麻生理事より、2020年宇宙の旅については、新型コロナ感染拡大の状況により、講演会はWEBシステムを使って行う等の方法を取り、今年度の開催は変更なく実施したい旨、説明を行った。

事務局安田より、特定費用準備資金取崩しが最後の年となるため、全て取崩した後に実施不可能となった場合、次年度実施は難しいがそれでも実施されるか、質問があった。

麻生理事より、WEBシステム機材購入により、開催方法を変更して実施するので、今年度の計画には変更はない旨、説明があった。

事務局安田より、イベントそのものが中止になることも考慮し、例えば特定費用準備資金取崩しは一度に全額でなく、予算計画に応じて110万円の一部を取崩し、イベントが万が一中止になった場合、特定費用準備資金の一部が次年度に持ち越せるよう、本理事会で承認をお願いしたい旨の発言があった。

遠藤議長より、様々な意見を踏まえ、2020年宇宙の旅と分団長会議開催及び開催実施に係る特定費用準備資金の取崩し方は、今後の新型コロナ感染拡大の状況を見極め、計画変更もあり得る場合を想定して活動委員会と事務局とで引き続き検討を行い、遅くとも10月までに結論を出すことを条件に、第3号議案について諮ったところ、出席理事全員一致で了承された。

(5) 報告事項

稲田理事/事務局長より、資料4に基づき、任期満了に伴う役員等の改選について、6月定時評議員会で改選を行う旨、報告があった。

また、定時評議員会開催にあたり、本理事会で招集の決議をする必要があることから、今回の定時評議員会は新型コロナ感染症対応策として書面決議(みなし決議)により行うことについて提案があり、遠藤専務理事より、定時評議員会は書面決議(みなし決議)による方法で行うことについて諮ったところ、特に意義なく了承された。

(6) その他

事務局小定より、参考資料No.1に基づき、団員推移表の説明を行った。

藤島理事より、追加資料「2020YAC分団の活動実態調査速報」の説明を行った。

高田理事より、新型コロナ感染に起因する事業中止による減収については、公益財団でも可能な助成金、があれば申請等早急に対応してもらいたい旨、意見があった。特に、持続化給付金につい

ては財団でも申請可能と思われるため早急に申請いただきたい旨、要望があった。

遠藤専務理事より、以上をもって全議案審議及び報告を終え、閉会を宣して令和2年度第1回理事会は15時55分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、議長と監事は記名押印する。

以 上

令和2年 6月 3日

専務理事 遠藤 守 (押印済)

監 事 棚橋 秀行 (押印済)